

【モーグル競技】

男子では、ミカエル・キングズベリー選手（カナダ）が今季6勝目を挙げ、通算39勝目。フリースタイルW杯男子の歴代最多記録を更新しました。

日本勢では、堀島行真選手（中京大）が日本勢最高の6位に入りました。女子では、ブリトニー・コックス選手（オーストラリア）が今季6勝目を挙げて優勝を飾り、日本勢では、星野純子選手（リステル）の17位が最高となりました。

【デュアルモーグル競技】

男子では、ミカエル・キングズベリー選手（カナダ）が今季7勝目を挙げて、6季連続の総合優勝という快挙を達成しました。女子では、ジェイリン・コウ

フ選手（アメリカ）がW杯で初優勝に輝き、日本勢では、男子の原大智選手がデュアルモーグル競技で16人による決勝トーナメントに進みましたが、惜しくも1回戦で敗れて10位に。女子では、伊藤みき選手（北野建設）の22位が最高となりました。



初日のモーグル競技を終え、表彰式で笑顔を見せる選手たち。

モーグル World Cup

2/18-19 Sat Sun

秋田 たざわ湖 大会

Supported by TDK

「2017 FIS フリースタイル スキーワールドカップ 秋田たざわ湖大会 Supported by TDK」が2月18日・19日の両日、たざわ湖スキー場で開催されました。初日はモーグル競技、2日目はデュアルモーグル競技が行われ、競技会場の黒森山モーグルコースに、両日合わせて約8,000人の観衆が詰めかけました。世界15か国から選手たちが参加した今大会、トップレベルの白熱した競技の連続に、大きな声援が送られていました。



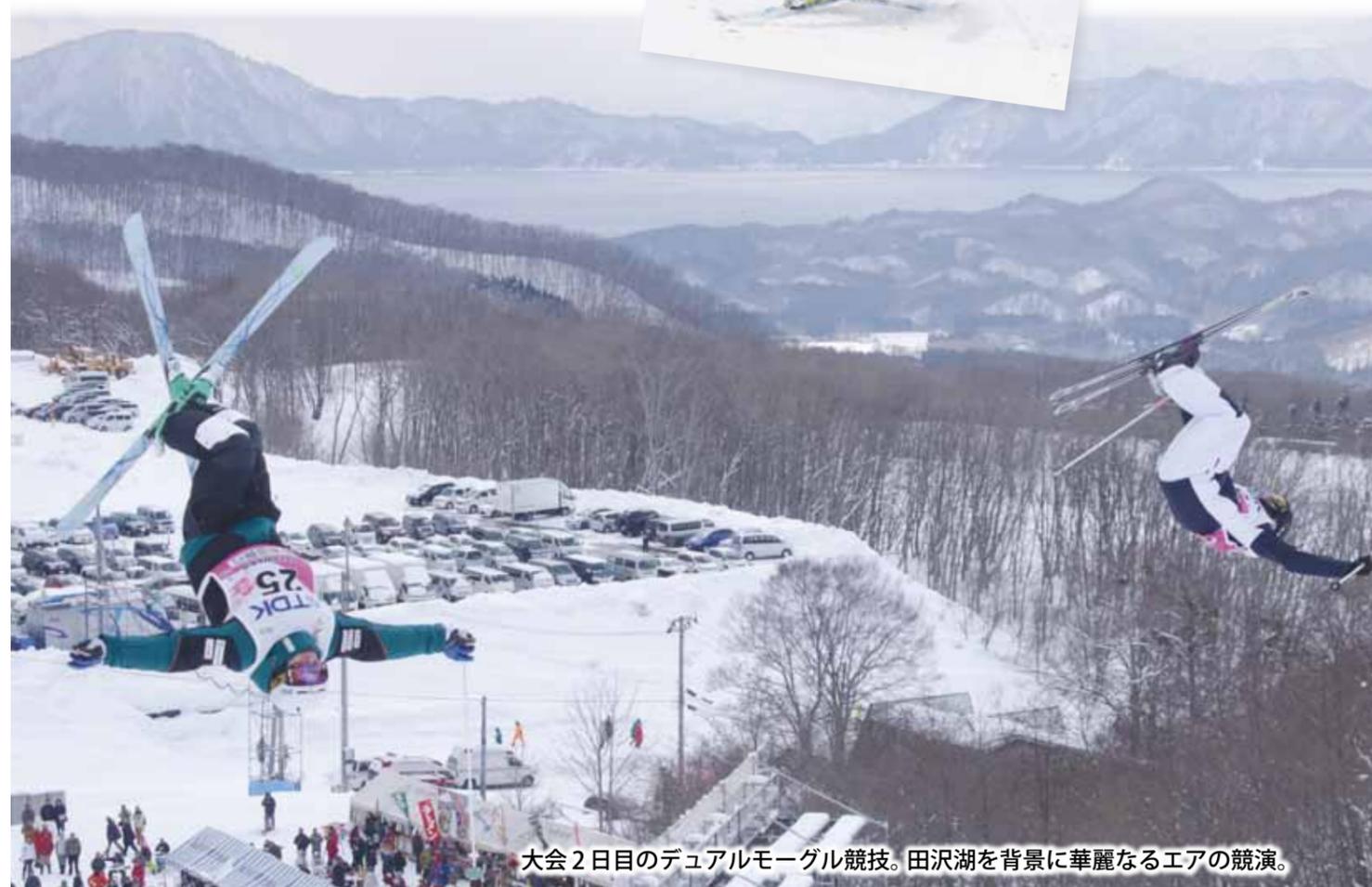
- 大会結果（敬称略）
- 18日 モーグル競技**
- 【男子】 1 ミカエル・キングズベリー（カナダ） 2 フィリップ・マキーン（同） 3 ベンジャマン・キャベ（フランス） 4 堀島行真（中京大） 5 四方元幾（愛知工大） 6 原大智（シヨック） 7 西伸幸（マンマーノフーズ） 8 藤木豪心（立命大） 9 杉本幸祐（松本大） 10 アレクシ・プリトニー・コックス（オーストラリア） 11 ペリーヌ・ラフォン（フランス） 12 アンディー・ノディー（カナダ） 13 星野純子（リステル） 14 住吉輝紗良（北海道・倶知安高） 15 伊藤みき（北野建設） 16 萩原和（長野・松商学園高） 17 村田愛里咲（行学学園高） 18 畑田明香（早大）
- 19日 デュアルモーグル競技**
- 【男子】 1 ミカエル・キングズベリー（カナダ） 2 ベンジャマン・キャベ（フランス） 3 マット・グラハム（オーストラリア） 4 原大智（シヨック） 5 杉本幸祐（松本大） 6 四方元幾（愛知工大） 7 堀島行真（中京大） 8 西伸幸（マンマーノフーズ） 9 藤木豪心（立命大） 10 ジェイリン・コウ（アメリカ） 11 オリヴィア・シアッチ（オーストラリア） 12 伊藤みき（北野建設） 13 星野純子（リステル） 14 萩原和（長野・松商学園高） 15 畑田明香（早大） 16 住吉輝紗良（北海道・倶知安高）



①黒森山モーグルコースは全長240m、平均斜度26度。途中2か所にジャンプ台が設置された難コース。②モーグル競技男子で、日本勢最高の6位入賞の堀島行真選手のエア。③デュアルモーグル競技男子でミカエル・キングズベリー選手に一步も引けを取らない高速ターンで会場を沸かせた原大智選手。④大きな声援を送る市内小学校の児童たち。⑤FMラジオで生中継する今大会のアンバサダー・上村愛子さん。⑥会場では地元民の屋台が多数出店し、連日賑わいました。⑦絶対王者の風格漂うミカエル・キングズベリー選手。



チーム JAPAN の選手たちが寄せ書きした Bib ナンバー。



大会2日目のデュアルモーグル競技。田沢湖を背景に華麗なるエアの競演。